

平成29年度就労継続支援A型事業計画書

有限会社 ジョブサポートいいだ

利用者支援方針

利用者一人一人が快適な社会生活ができるように、個別支援計画を作成し支援する。
生産活動にかかる知識及び能力の向上を目指した個別支援計画を作成し、利用者のニーズに沿った計画を盛り込み実施する。
また、利用者の意向や希望に沿って就労に向けた支援を行う。

作業場所 長野県飯田市上郷黒田6347 ジョブサポートいいだ第1作業所

営業時間／曜日 8:30～17:30 月曜日～金曜日

サービス提供時間 9:00～16:00

利用定員 20名

サービス利用の主たる対象者 知的障害者・身体障害者

(1) 生活支援

社会生活に必要な基本的習慣の確立を目的とし、毎日の積み重ねによってより良い習慣形成や社会生活能力の向上・社会適応を育成し、自立した生活を念頭においた支援を目指す。

- ① 身辺習慣の習得(排泄・衣服の着脱・服装など)
- ② 生活習慣の習得(交通機関の利用・時間の認識・食事のマナーなど)
- ③ コミュニケーション(挨拶・言葉遣い・連絡など)

(2) 作業支援

作業を通して、集中力や責任感を高めるとともに、作業従事を通して働くことの意義や自信を習得することを目標とする。また作業技能を会得し就労につなげる。
作業を通して得た収益は、利用者に工賃として還元する。

製品組立て、検査作業

作業種目	目的	項目	支援内容・支援目標	実施期間
自動車部品、精密部品の組立て	組立て作業を通じて作業習慣を会得して、生産活動にかかる知識や能力の向上を目指す。一般就労に向けレベルの高い職場環境を提供し利用者の一般就労に繋げる。	・挿入工程 ・テープ巻付 ・製品検査 ・箱詰め ・出荷	・細かな部品の挿入工程を通じ、緻密性などを身につける。 ・製品をテープ巻や部品付けをします。集中力や持続力を身に付けます。 ・製品の導通検査などを通じ作業手順や作業能率を身につける。 ・製品出荷にかかわることにより、製品取り扱いの重要性や、責任感などを身につ	通年

ける。

(3) 職員体制

職名	氏名	職名	氏名
管理者兼サービス管理責任者	小木曾 淑子	生活支援員	柄澤 一雅
職業指導員	前川 正博	生活支援員 兼事務員	柄澤 悦子

(3) 行事

社会活動の一環として行事を行い、利用者間のコミュニケーションの場や社会学習として利用者のニーズに応じて行事を実施して行く。

行事計画表

4月	安全学習週間(交通) 保護者会	10月	交通安全週間
5月	親睦会、避難訓練	11月	マナー・ルール学習週間
6月		12月	年末親睦会 冬休み
7月	安全学習週間(作業)	1月	新年茶話会
8月	サマーレクリエーション 夏休み	2月	衛生週間
9月	防災訓練	3月	交通安全週間

